

地方創生交付金事業（令和 6 年度）の効果検証
音威子府村まち・ひと・しごと創生本部有識者会議議事録

2025 年 7 月 30 日 10：00～
音威子府村役場 2 階大ホール

◎議事録

1. 開会

（村長あいさつ）

人口減少対策に取り組む決意表明。音威子府村の発展のために、様々な産業で人口増を念頭に置いた政策を打ち出していく意向を示す。

（オブザーバーあいさつ）

音威子府村のおと高を中心としたまちづくりを評価し、道の駅のリニューアルや駅そばの復活、高規格道路の延伸など明るい材料があることを指摘。

2. 議題

(1) 地方創生推進交付金事業の効果検証 ※別紙 1

・高校事務長から「高校を核とした新たな人づくり、人の流れプロジェクト」の 5 年目の実施状況が報告された。令和 6 年度は、地域みらい留学事業を通じて学校説明会や Web 広報、木の手づくり展などを実施し、高校入学者数は目標 40 人に対して 36 人となった。

（村長）高校生と地域住民との交流促進の必要性を指摘し、卒業後に戻ってくる人材育成の重要性を強調した。

（座長）全寮制の中で、地域と接する時間が制限されている現状があると聞いているため難しいのではないかと発言。

（校長）平日は、部活動や学習時間が決められており、土日にはボランティア活動などで地域と関わる機会があるものの、安全管理の観点から活動に制限があることが説明された。

（村長）多様性や能動的な人間を育てる観点から、保護者の了解を得た上でより積極的な地域交流の仕組みづくりを提案。

（校長）安心安全な環境を保護者に約束している責任があり、様々な背景を持つ生徒への対応も考慮する必要があると説明。

(2) 人口ビジョン及び総合戦略進捗状況 ※別紙2、3

2024年4月時点の人口が628人で、2025年の推計600人と比較して約5%の減少が見られることが報告された。おと高の存在が重要性を増しており、卒業生や都市圏の学生との繋がりを作ることで関係人口を増やし、最終的に移住者獲得につなげる戦略が示された。

(座長) 高校入学者数は、おおむね目標達成しているかと思う。近年の猛暑によるエアコンの設置については、エアコンで呼び込むというわけではないが、考えてみても良いのでは。

(村長) 考えてはいるが、試算したところ高校と寮の両方となるとかなり高額になることが分かった。寮の全部屋(80室)設置は、かなり難しい状況。

(有識者) 温度によって作品制作への影響はないのか。

(有識者) 暑い中制作はしている現状。体調を崩した場合は、空調が整備されている保健室やパソコン室を使用している。

(座長) Uターン対策として、施設整備などの先行投資が先か、人が来るのが先か。

(村長) 同時進行が良いと考えている。先行投資のリスクは高いため、今ある遊休施設を活用することを最優先して考えている。

3.報告

(1) 第3期音威子府村まち・ひと・しごと創生総合戦略について※冊子

※第2期との変更点を説明

第2期の方向性を踏襲しつつ、企業版ふるさと納税の活用拡大、高校だけでなく全年齢層が安心して暮らせる体制づくり、防災関係の強化、デジタルトランスフォーメーションの推進、地域おこし協力隊の活躍の場の拡大などが新たに盛り込まれた。

(村長) おと高の重要性を認めつつも、他の産業や団体、外部企業との協働関係を発展させ、村全体の産業振興と人口増加を目指す必要性を強調。

(座長) 家族で生活できる住環境整備の重要性を指摘。

(村長) 現状の公営住宅が単身者向けが多い課題を認識しつつ、時代の変化に対応した新しい働き方や住まい方の可能性を模索する意向を示した。また、ホームページなど情報発信の改善についても議論された。

(座長) 情報発信について、60代以降の方々に対しては、回覧板のような紙媒体が一番良いと思う。

(有識者) P8 地域の防犯・防災体制の推進⇒P15 へ移動した方が良いのでは。

P8 期待される施策の主な効果：地域社会とおと高の相乗効果の強化⇒

もう少しわかりやすい表現にできないか。

(有識者) 人口の推移が、この3か月で微量であるが増加しているのは、何か取り組みがあったのか。

(村長) 地域活性化起業人など新たな外部人材が、現在活発に動きだしている状況なので、その影響が大きいのではないか。

(有識者) 高校としては、関係人口として関わる方々に生徒作品を見ていただいて、今後も JR 北海道や外部との連携も図っていただけたら。

(2) 令和7年度地方創生推進交付金事業について

「多様な取り組みの創出による地域課題解決された人材教育育成事業」、「アートを通じた地域活性化事業」、「行かない窓口プロジェクト」の3事業が交付決定を受けていることが報告された。

※意見なし

4.最後に

(オブザーバーあいさつ) 音威子府村の会議が、村長自らが参加し熱意を持って議論される点が特徴的であり、地域創生に関する国の政策を積極的に活用していくことの重要性を指摘。政権の不安定さから今後の政策変更の可能性に言及しつつも、地方に有利な政策を活用することで村づくりを進めていく姿勢が示された。

令和6年度地方創生推進交付金事業

高校を核とした新たな人づくり・人の流れプロジェクト

| | | | | | | | |
|--------------------------|---|------------|-------------------------------|------|-------------|------|-------------|
| P | 計 画 | | | | | | |
| P l a n (計画) | <ul style="list-style-type: none"> ・地方の魅力的な教育環境を全国の先駆的な自治体と一体となって都市部へ届けることで地域の高校留学という選択肢をつくる。 ・村総合戦略のなかで、おといねっふ美術工芸高校を地域づくりの中心に位置づけられており、「高校の魅力化」を図り新たな人づくり・人の流れを作っていくことが必要である。 | | | | | | |
| D | 実 施 | | | | | | |
| D o (実施) | <ul style="list-style-type: none"> ・地方の魅力ある教育環境の広報「WEB・広報物」執行額 253,000円 ・都市部等の中学生親子に向けた合同説明会「地域みらい留学」開催事業 執行額 1,155,000円 ・都市部等の中学生親子を対象にした学校説明会・個別説明会の実施 執行額 1,492,129円 ・寮の運営及び委託事業 執行額 12,908,500円 ・大学連携事業に伴う生徒輸送費等 1,083,738円 | | | | | | |
| C | 評 価 | | | | | | |
| C h e c k (評価) | <ul style="list-style-type: none"> ・「地域みらい留学」は、閲覧者のうち1名が本校入学となった。 ・合同説明会「一日体験入学」は、コロナ前以来の寮見学を再開し、従来規模で実施。68組149名の参加があった。 ・キャリア教育の一環である大学との連携授業の実施により、生徒のキャリア意識の向上が図られた。 | | | | | | |
| A | 改 善 | | | | | | |
| A c t i o n (改善) | <ul style="list-style-type: none"> ・「地域みらい留学」は、今後もオンラインが主流になることからプレゼン内容の改善。(生徒の参加等) (令和6年度も生徒の参加には至っていないが、令和7年度は卒業生の参加によるおと高生活のメリット等についてプレゼンを実施) | | | | | | |
| 契約額 事業始期 事業終期 等 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">事業費（基礎交付額）</td> <td style="text-align: center;">予算額16,596,000円 執行額16,892,367円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業開始</td> <td style="text-align: center;">令和 6年 4月 1日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業終了</td> <td style="text-align: center;">令和 7年 3月31日</td> </tr> </table> | 事業費（基礎交付額） | 予算額16,596,000円 執行額16,892,367円 | 事業開始 | 令和 6年 4月 1日 | 事業終了 | 令和 7年 3月31日 |
| 事業費（基礎交付額） | 予算額16,596,000円 執行額16,892,367円 | | | | | | |
| 事業開始 | 令和 6年 4月 1日 | | | | | | |
| 事業終了 | 令和 7年 3月31日 | | | | | | |

本事業の重要業績評価指標（K P I）

| | | | |
|----|----------|-----|-------|
| 指標 | 高等学校入学者数 | 指標値 | 年 40人 |
| 指標 | | 指標値 | |

本事業の重要業績評価指標（K P I）令和6年度実績

| | | | |
|----|----------|-----|--------------|
| 指標 | 高等学校入学者数 | 指標値 | 令和6年度入学生 36人 |
| 指標 | | 指標値 | |

事業達成のために取り組んだ事業

| | |
|--------------|--------------|
| ①WEB・広報物作成事業 | ②地域みらい留学開催事業 |
| ③学校説明会開催事業 | ④寮運営事業 |
| ⑤大学連携授業開催事業 | |

交付決定額 8,298,000円－交付額 8,298,000円＝ 0円
(事業予算額16,596千円×1/2) (事業執行額16,892,367円×1/2) (不要額)

未執行理由：

音威子府村人口ビジョン進捗状況

戦略人口及び趨勢(うせい)人口 ※参考

| | 2010年 | 2015年 | 2020年 | 2025年 | 2030年 | 2035年 | 2040年 | 2045年 | 2050年 | 2055年 | 2060年 |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| a)戦略人口 | 995人 | 886人 | 815人 | 753人 | 703人 | 655人 | 611人 | 563人 | 521人 | 496人 | 498人 |
| b)趨勢人口 | 995人 | 886人 | 758人 | 649人 | 556人 | 478人 | 406人 | 343人 | 293人 | 258人 | 235人 |
| c)※将来推計人口(2023時点) | — | — | 706人 | 597人 | 532人 | 465人 | 407人 | 360人 | 328人 | — | — |

※「将来推計人口」は、国立社会保障・人口問題研究所公表データより

| 音威子府村人口 2024年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 人口 | 628人 | 625人 | 622人 | 622人 | 621人 | 619人 | 609人 | 603人 | 601人 | 584人 | 565人 | 549人 |

| 音威子府村人口 2025年度 | 4月 | 5月 | 6月 |
|----------------|------|------|------|
| 人口 | 600人 | 605人 | 605人 |

◆人口ビジョンおよび将来推計人口等を踏まえた上での分析評価、考察(事務局)

■人口ビジョンおよび第1期総合戦略スタート時(2015年～)からすでに想定以上の人口減が発生していること、また国の長期ビジョンや将来推計人口においても長い期間での設定をしていることから、短期間の人口増減のみを事業評価基準にすることなく、短期・中長期での取り組みを計画的に取り組んでいく必要がある。

■人口減少に伴う地域課題解決のための指針となる「総合戦略」の中核となっている「村立高校」の存在は、人口推移の観点(村人口に対する高校生の割合増)でも年々、重要性が高まってくる。このことから、村立高校の生徒の安定的な確保をはじめ、卒業生や都市圏学生とのつながりづくりのための地域と高校、地域と都市との交流機会、関係人口の創出から、人口減少抑制や移住定住などの地域課題解決に向け、出来る限り多くの人々が携わりながら取り組みを進めていく必要がある。

■近年では、単純な移住定住だけでなく、「関係人口」「交流人口」増加を目指す取り組みがさまざま行われている。戦略人口数値上では表れてこないが、総人口の7%である卒業生役40名「村とゆかりのある若者」が、毎年地域を巣立っていくことをプラスととらえ、戦略的にプロジェクト展開を行い各種人口増へとつなげていく必要がある。

総合戦略 数値目標・KPI

【基本目標（１）村の振興の要となる高等学校の機能強化】

| | | 令和元年度 (基準) | 令和2年度 (1年度実績) | 令和3年度 (2年度実績) | 令和4年度 (3年度実績) | 令和5年度 (4年度実績) | 令和6年度 (5年度実績) | 目標値 | 進捗率 (%) | |
|------|---------------|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|------------|--------|
| 数値目標 | 高等学校の入学人数（人） | 40 | 40 | 37 | 37 | 40 | 36 | 40/年 | 90.0 | 令和6年度比 |
| KPI | 中学校訪問実施校数（校） | 111 | 100 | 37 | 42 | 0 | 54 | 111/年 | 48.6 | 令和6年度比 |
| | 企業版ふるさと納税（万円） | 0 | 0 | 0 | 150 | 950 | 1200 | 500/5年 | 460.0 | |

【基本目標（２）卒業生の雇用の場創出や多様な人材活用の推進】

| | | 令和元年度 (基準) | 令和2年度 (1年度実績) | 令和3年度 (2年度実績) | 令和4年度 (3年度実績) | 令和5年度 (4年度実績) | 令和6年度 (5年度実績) | 目標値 | 進捗率 (%) |
|------|---------------|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------|------------|
| 数値目標 | 卒業生の新規就業者数（人） | 7 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 5/5年 | 100.0 |
| KPI | 地元企業への就業者数（人） | 3 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 5/5年 | 80.0 |
| | 起業・事業継承者数（人） | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2/5年 | 100.0 |
| | 新規就農者数（人） | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3/5年 | 0.0 |
| | 農業後継者数（人） | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2/5年 | 0.0 |

【基本目標（３）高等学校を軸とした人の流れの促進】

| | | 令和元年度 (基準) | 令和2年度 (1年度実績) | 令和3年度 (2年度実績) | 令和4年度 (3年度実績) | 令和5年度 (4年度実績) | 令和6年度 (5年度実績) | 目標値 | 進捗率 (%) | |
|------|-----------------------------|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|------------|--------|
| 数値目標 | 卒業生の移住者数（人） | 7 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 5/5年 | 80.0 | |
| KPI | 作品展の入場者数（人） | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000/年 | 100.0 | |
| | 短期移住体験者数（人） | 10 | 2 | 1 | 0 | 3 | 3 | 12/年 | 25.0 | 令和6年度比 |
| | 体験日数（日） | 275 | 113 | 61 | 0 | 212 | 75 | 300/年 | 25.0 | 令和6年度比 |
| | アーティスト インレジデンス 参加卒業生数（人） | 10 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50/5年 | 16.0 | |
| | 作品展の開催数（回） | 3 | 5 | 9 | 11 | 16 | 20 | 3/年 | 666.7 | 令和6年度比 |
| | 音威子府村応援団への 加入者数（人） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 137 | 100/5年 | 137.0 | |
| | 交流イベント開催数（回） | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 | 14 | 3/5年 | 800.0 | |
| | 大学との連携事業数（回） | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4/年 | 75.0 | 令和6年度比 |

【基本目標（４）高校生参加による個性的で魅力あるまちづくり】

| | | 令和元年度 (基準) | 令和2年度 (1年度実績) | 令和3年度 (2年度実績) | 令和4年度 (3年度実績) | 令和5年度 (4年度実績) | 令和6年度 (5年度実績) | 目標値 | 進捗率 (%) | |
|------|-----------------------|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------|------------|--------|
| 数値目標 | 高校生参加まちづくり事業 (事業数) | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 | 3/年 | 133.3 | 令和6年度比 |
| KPI | 村内公共施設での作品展 開催数（回） | 1 | 3 | 7 | 8 | 13 | 18 | 5/5年 | 980.0 | |